

PCSA アクションレポート（コスト問題研究部会）

令和 2 年 2 月版

第 171 回コスト問題研究部会

開催日時 令和 2 年 2 月 6 日（木） PM2：00～5：00

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

出席人数 部員 6 名、賛助部員 5 名、賛助会員オブザーバー 1 名、合計 12 名

出席者 <リーダー>

佐藤 千恵 株式会社セントラル伸光 営業部 課長

<部員>

上田 芳己 株式会社日本ヒュウマップ 景品事業担当部長（新規事業）
（株式会社ダイナムジャパンホールディングス）

呉 允博 株式会社日本ヒュウマップ 景品事業担当（新規事業）
（株式会社ダイナムジャパンホールディングス）

峰元 勇作 株式会社ヒカリシステム チーム B リーダー 兼 市川駅前店 ストアマネジャー
アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 企画開発部 係長

新井 弘光

原田 明光 株式会社三永 管理部 コスト管理担当 顧問

<賛助部員>

木島 剛太 日昭産業株式会社 課長代理

園田 悦志 株式会社大商 関東統括支店 支店長

小林 不二雄 株式会社ユーギシステム 専務取締役

堀金 泰陽 グローリーナスカ株式会社 営業推進部 情報分析グループ サブマネージャー

青木 勇二 株式会社山宝商会 プロジェクト事業部部長

<賛助会員オブザーバー>

対馬 健治 株式会社インターコスモス 東京支店 営業課長

1) 開催日変更に関するルールについて

1. 変更を希望する開催月の前月開催のコスト問題研究部会、またはそれ以前のコスト問題研究部会にて、変更を審議する。

例：12 月コスト問題研究部会の開催日変更を希望する場合 ⇒ 前月 11 月のコスト問題研究部会まで、又は前々月コスト問題研究部会などで開催日変更を審議する。

2. 変更を希望する階歲月の前月の開催以降に、開催変更が希望された場合は、元々の開催日に出席可能であった部員が、変更後の開催日に参加出来なくなる場合、開催日を変更できない。

例：11 月のコスト問題研究部会開催後に、12 月コスト問題研究部会の開催日を 12 月 7 日から 12 月 14 日に変更を希望する場合 ⇒ 12 月 7 日のコスト問題研究部会の出欠席を確認し、7 日に参加可能で 14 日に参加出来ない部員がいた場合、開催日を変更できない。

2) 喫煙ブース 現況アンケート 2019.11 について

当研究部会から、喫煙ブースの設置の際、警察や消防から指摘や注意を受けた店舗、その地域をアンケート

する件を法律問題研究部会に依頼。法律問題研究部会が当アンケートを実施した。なお、2019.1.31 版のアンケートを実施中。部会では、2019.11.30 版の集計結果を共有した。

部会では、S 件にて変更承認申請を求められた件や、司法書士に一部作業を委託している事例などの情報が共有された。

<アンケート内容>

喫煙ブース設置済み 店舗名、店舗住所、警察 所轄名称、消防 所轄名称

Q1：設置済み設備の種別（喫煙ブース 喫煙室 その他）

Q2：設備を設置した場所の「設置前」の区分は？（客室面積 内、客室面積 外 他） ← 追加

Q3：設備を設置した場所の「設置後」の区分は？（客室面積 内、客室面積 外 他） ← 追加

Q4：設備を設置した際に提出した書類

Q5：設備を設置する際に、所轄、または消防に何か指示や注意などを受けたか

Q6：Q3 のケースがあった事例にどう対応したか

Q7：備考

<アンケート回答 概要>

・総回答社 7 社 ※内 2 社は設置店舗なし

・設置店舗有り 5 社

・総設置店舗数 21 店舗

3) 受動喫煙関連アンケート 内装編 まとめについて

2020 年 4 月 1 日に施行が決まっている改正健康増進法により、パチンコホールには原則室内禁煙が義務づけられた。その結果、これまで「喫煙可能」であったホールを「禁煙ホール」に変更する必要が出てきた。その際、タバコのニオイの残留、また、喫煙可能な場所での清掃、バックヤードでの対応などの情報をアンケートした。部会では、1 月のプレゼンテーションで話題に上がった清掃や喫煙室入口の風量計測について、どういった頻度で検査すべきか、その計測値の保存期間や計測値の正当性の担保の有無について意見を交わした。

総回答社：10 社

質問：Q1-1：喫煙可能であったホールを禁煙にする時に行った事とその結果は？

ex.絨毯の張替え、壁紙の素材による張り替え、又は洗浄作業 etc

ex.ニオイがなくなった、においが取れなかった etc

Q1-2：喫煙可能であったホールを禁煙にする時に行おうと計画している事柄は？

ex.絨毯の張替え、壁紙の素材による張り替え、又は洗浄作業 etc

Q2-1：喫煙室及び喫煙ブース内の灰皿は、どのようなものを使用するかとその理由は？

ex.無水裁断式灰皿、水入り灰皿 etc

Q2-2：喫煙室及び喫煙ブース内の営業時間中の清掃を誰がどのタイミングでどの程度実施するか？

ex.外部委託清掃業者が 2 時間おきに吸い殻回収、日々の清掃は閉店後のみ吸い殻は月 2 回業者回収 etc

Q3：従業員のいるバックヤードでの改正健康増進法対応を、どのように考えているか？

ex.完全に禁煙にする、喫煙ブースを設ける、休憩室を喫煙室にする etc

Q4：その他、改正健康増進法の対応として実施しようとしている、または検討している事柄は？

4) 来期開催スケジュールについて

来期、2020年4月から2021年3月までのコスト問題研究部会、開催スケジュールについて拡大部会の2回目も含めて決定した。なお、コスト問題勉強会は2回開催を予定している。

2020年

- 4月2日(木) コスト問題研究部会(第173回)
- 5月14日(木) コスト問題研究部会(第174回)
- 6月4日(木) コスト問題研究部会(第175回)
- 7月2日(木) ~3日(金)
拡大コスト問題研究部会(第176回)
- 9月3日(木) コスト問題研究部会(第177回)
- 10月1日(木) コスト問題研究部会(第178回)
- 11月5日(木) コスト問題研究部会(第179回)
- 12月3日(木) コスト問題研究部会(第180回)

2021年

- 1月7日(木) コスト問題研究部会(第181回)
- 2月3日(水) ~4日(木)
拡大コスト問題研究部会(第182回)
- 3月4日(木) コスト問題研究部会(第183回)

5) 法令関連講座 中長期計画の作り方・書き方 補助金の活用について

佐藤千恵リーダーより、掲題のセミナーについて報告がされた。基本的には中長期計画の作り方、書き方、補助金の活用手法の説明がされ、その上で5年平均において1年間1%のエネルギー使用量削減を求められており、その計画立案が課題だと延べた。

名称・テーマ：法令関連講座 中長期計画の作り方・書き方 補助金の活用

テーマ：省エネルギー政策とパチンコホール業におけるベンチマーク制度について

開催日：2021年1月16日（木）

主催：一般財団法人省エネルギーセンター

概要：

0. 前段

- エネルギーミックスにおける省エネ対策
- 省エネ法の変遷
- 工場等判断基準 WG で審議されている内容
- 7月末に向けての諸手続き

1. 様式の入手と届出

2. モデル事業者を例にとって

- エネルギー使用量集計
- エネルギー使用状況届出書
- エネルギー管理統括者の選任・解任届
- エネルギー管理企画推進者の選任・解任届

- 第二種エネルギー管理指定工場等の指定取消申出
- エネルギー管理企画推進者の兼任承認申請
- 3. 中長期計画の作成について
 - 中長期計画を作成し提出をしなければならない法根掛
 - 中長期的な計画の作成のための指針
 - 中長期計画の作成はエネルギー管理統括者の一番目の職務
 - 工場判断基準と中長期計画
 - 中長期計画書作成の考え方
 - 中長期計画書の書き方と記入例
 - 中長期計画書の記入の仕方の注意事項
 - 過去の事例で見る作成に当たっての注意事項
- 4. 省エネ導入補助金等の利用
 - 補助金
 - 税制優遇
 - 金融上の助成措置
 - 補助金申請から完了までの注意点

6) 部員近況報告（コスト削減関連）

- ・ホールでは遊技機の入替えが優先であり店舗改装は減少。
- ・遊技台の入替えに必要なコストをどうすべきか検討中。
- ・喫煙ブース設置工事は、業者が対応しきれない状態が継続しているが、ピークは 2019 年 12 月だった。
- ・セルフ POS 設置希望の店舗が増えてきているが、未成年者対応などのため、スタッフをゼロにはできない。
- ・販促エキスポで、カラオケチェーンやファミリーレストランチェーンと契約して店の端でリーフレットを置くサービスに注目している。
- ・受動喫煙防止対策の一環として、パチンコ店舗の灰皿撤去箇所にステンレスプレート、またラミネートシートで対応可能。

<コロナウイルス>

- ・中国の工場が閉鎖されているので、遊技機部品に、今後は遊技台に影響が出ると聞いた。
- ・物流関係にも影響が出るかを懸念。
- ・マスクや消毒用アルコール、消毒機能付きハンドソープなどが欠品状況。
- ・中国に工場のある空調機器の部品供給にも滞りが出ている。今夏、場合によっては 2～3 カ月後には確実に厳しくなると予測している。

7) 次回開催

2020 年 3 月 5 日、4 月 2 日の部会は、コロナウイルスの影響により開催中止。
同年 5 月のコスト問題研究部会の開催の是非は状況を確認中。

以上